

全国学校ギター合奏コンクール 2023 審査講評

A-6 番 団体名 芝学園ギター部

課題曲 曲名: Let's Swing / 有馬礼子 <指揮: 前田遼吾>

自由曲 曲名: ヴァイオリン協奏曲第2番ホ長調 BWV1042 より第1楽章 / J.S.バッハ(高橋遼介編) <指揮: 高橋遼介>

審査員名	課題曲	自由曲
有馬	マナー○ アナリーゼ○ 技術○ 音色○ 指揮△。迫力あるなア! こんなに堂々と弾いてもらえるならもう少し長い曲にしたかったなア。面白い! パワフル! 笑わせる! 楽しい! さすがです。情緒的というより元気いっぱい。少し雑…。でもそこが良い。私の好きなところ。コロナ禍でしばらく会えなかったけれど久しぶりにこの乱暴で魅力的な音に会えて嬉しさ100倍です。	マナー○ アナリーゼ○ 技術○ 音色○ 指揮△。なかなか良いと思う。私は完璧を極めた音より、少し荒くともこういう元気あふれる音は大歓迎です。審査委員長がこんなことを抜かしちゃ身も蓋もなくなるので一応欠点を言おう。もう少し大人にならないで少年のままでもいいさね。それだけ。一生それで良い。
新堀	マナー△ アナリーゼ△ 技術○ 音色○ 指揮、足ひらきすぎ。まだギタロンの向き ×	マナー△ アナリーゼ△ 技術○ 音色○ 指揮、上体ブレ×U振り×。Vの字で振る事。足開きっぱなし。メリハリ重要な曲を指揮が壊している。奏者、石。カデンツァで切れてしまった指揮、大ミス。エンディング、ミス。
竹内	楽器がよく鳴っています。正確でありながら野太い音は大変良い。	楽譜にないながらも強弱をよく研究しており、まれにみるバロック音楽といっても良いくらい、良い演奏でした。フレーズの出方もよく、ソロとアンサンブルパートのバランスも良い。きれいに揃っていました。
猿谷	上に向かって振る悪い癖は今のうちに直しましょう。	ソロは上手。
堀	音に勢いがある曲の持つ楽しい性格が伝わります。細かい部分の合わせなど粗さがもう少し取れると大人の音楽になります。打楽器奏法は大きすぎると他パートの楽音を消してしまいバランスを欠くおそれがあります。	ソロパート上手です。音色がよく遠達性があり細かい音までほころびなく気持ちよく聴けました。SoloとTuttiの対比という協奏曲の様式美をまともある形でよく表現できていました。ダイナミクス差は単に音量だけでなく音色、音圧も大きく表現の助けになります。
柴田	パワフルだが嫌味がない。さっぱりしてて良い。体育会系の音楽。	確かな技術。ふくよかで気持ちいい。魅力あるバッハだ。本人たちは分かってないかもしれないが大事なことに気づいているのかもしれない。音階がきっちり弾けているのが素晴らしい! 私の好きな演奏だ。
中島	技術○各声部のバランスが良い。快適なスピード感がある。休符の早目の指揮の合図で消音が効果的。	技術◎音色○勢いがある若々しくて良い。バロックの躍動感が素晴らしい。

【お問い合わせ】

全国学校ギター合奏コンクール 2023 開催事務局(現代ギター社内)

〒171-0044 東京都豊島区千早 1-16-14

Tel.03-3530-5341